

森林保護学資料（岸 洋一・東京農工大学名誉教授著；小池孝良編集）2006年3月

目次

I. 森林保護の基本概念

- 1. はじめに - 生態系自律機能 - 1
- 2. 森林の改変 2
  - 2.1. 樹種の天然分布
  - 2.2. 人為干渉・攪乱
- 3. 積極的に造林された針葉樹 3
- 4. 里山利用時代の森林被害
- 5. 保育管理の役割と森林被害
- 6. 外国からの侵入病虫害 4
- 7. ストレスを受けた樹木の被害
- 8. 今後の森林被害 5

. 森林保護のための法律 5

- 1. 火災・気象災害関係
- 2. 鳥獣関係
- 3. 害虫関係
- 4. 林業薬剤関係

. 気象被害 6

. 人為による被害 7

V. 獣害 8

. マツ材線虫病 - 松くい虫 - 9

- 1. 松くい虫による被害
- 2. マツノザイセンチュウの発見
- 3. マツノザイセンチュウ
- 4. マツノマダラカミキリ 10
- 5. マツ材線虫病の伝播
- 6. 防除法・跡地対策 11

. 昆虫害各論 11

. 病害総論・各論 15

総論

- 1. コツホの原則
- 2. 世界三大病害
- 3. 日本の樹木病害小史

各論 17

- 1. 土壌病害
- 2. 葉枯れ病害
- 3. 幹枯れ病害

代表的樹種の病害

. 参考文献 21



岸 洋一先生 2007年3月